

キャラクター名  
篠宮 悠志 (シノミヤ ユウジ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ブラックドッグ	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	ヒーロー
オプション		年齢	19	性別	男
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	37 %
出自	ヴィランの子	経験	永劫の別れ	邂逅	自身

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	3	0	0			3	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き猟銃	射撃	3r	—	14		HP-5
→破壊の血		0	5	29		HP-2 計HP-7
□□100↑		0	5	34		HP-8 射撃武器
メジャー		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
メモリー	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
黄昏の支配者	P	N		
パラディン	P 憧憬	N 隔意		
初めての友達	P 純愛	N 劣等感		
ヨハン	P 誠意	N 恐怖		
ブラスター	P	N		
ジェイミー	P	N		
のりこ	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
赤色の従者	2	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 従者 最大HP [lv×5+10] 全ての能力値3 自身の判定ダイス-3								
知恵ある者	1		常時	至近	自身	自動		
効果: 従者が従者専用アイテム以外も装備、使用可 侵蝕基本値+3								
従者の行進	1							
効果: セットアップ赤色の従者未行動								
かりそめの狩人	5	2	メジャー	武器	—	対決		
効果: 射撃攻撃のダイス+lv個								
忌まわしき砲弾	3	3	メジャー		範囲(選択)	対決	従者専用	
効果: 技能シンドローム 範囲 シーンlv回								
怒涛の狩人	3	3	メジャー	—	—	対決		
効果: 忌ま砲 と組み合わせ、攻撃力+[lv×5]								
バリアクラッカー	1	4	メジャー	武器	—	対決	80%	
効果: ガードが出来ず、防衛無視 シナリオSL回								
コンセントレイト	2	2						
効果: コン:ブラムス クリ値-lv 下限7								
解放の雷	1	4	メジャー	視界	単体	自動	—	
効果: 対象が次に行うメジャーのクリ値-1(下限6)攻撃力+lv×2								
再生の血	2	2	メジャー	視界	-	自動		
効果: 対象のHP [lv+2]d回復								
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング								
赫き猟銃	5	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 銃つくる HPをlv点失う。『射撃 命中0 攻撃力lv×2+4』								
破壊の血	5	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 攻撃力lv×3 ガード+5 HP2消費								

「黄昏より昏く、血の流れより赤き者よ、我が命するままに悪しきものを撃ち貫け。  
『ヴァレットオーダー』これより状況を開始する。」  
…お前はただでさえ影が薄いんだから、登場ぐらいはキメるとヨハンが言っていたが、これで良いのだろうか。

[42] 施設ではそう呼ばれていた。其処で一緒に暮らしていた子ども達も皆、数字で呼ばれていて、それが当たり前だった。大人がやって来るのは食事を運ぶ時と子どもを連れて来る時、そして連れて行く時だけ。連れてこられた子に聞いていた番号で呼びかけると、急に泣き出す子もいれば、すんなり返事をする子もいた。怒ってよくわからない言葉を叫んだ子もいた。今思えばその子達は自分の名前を言っていたんだろう。その中でも[54]と呼ばれていた子とよく一緒にいた事を覚えている。そしてその子は先に連れていかれた。これまでに施設から出た子で戻ってきた子はいなかった。

自分の番号が呼ばれ、大人達に連れていかれた先で台に固定され薬を打たれた。朦朧とする意識の中、ナニカされた時、警報の音と非常灯が点滅し、1人の大人によってその場から連れ出された。  
パラディンと呼ばれるヒーローに助けられたと言われた。

その後は新しい呼び名(名前というらしい)を与えられ、手にした力の使い方を学び、ヒーローを行なっている。其れが正しい生き方らしく、他の生き方は教わっていないから

